

# プラレール®のギアボックス（単体形）の組立法

(2016.02.12/2025.04.12 改訂)

トミー・マック

## 1. 外 観

プラレール®のギアボックスは数種類あり、現時点で把握している単体形は4種類です。

タイプ A1



タイプ A2



タイプ A3



タイプ A4



## 2. 特 徴

主な違いは形状と構造で、車軸回転数が2スピードのものもあります。

## 3. 故 障

- 寿命によるモータのブラシの摩耗や汚れ、長時間不使用によるグリスの固着などモータ単体の故障。
- モータ用ピニオンギアなど複数個あるギアの、割れや緩みまたは欠け。
- スイッチ端子の変形やスイッチレバーの折れおよび錆や、電池の液漏れなどによる電池端子の錆。
- 隙間からの綿埃・絨毯・毛の絡みなど。

ギアボックスに絡む故障がよくあります。

## 4. 内 容

修理のためギアボックスを分解することになりますが、故障原因を除去し元に戻す時、部品が多数あり、しかも上下方向や挿入位置および組立て順番があるので、組立て作業に苦労します。

しかもギアボックスは数種類あり、それぞれ部品や構造が異なるので、どうしても組立の際に組立図や写真が必要になります。

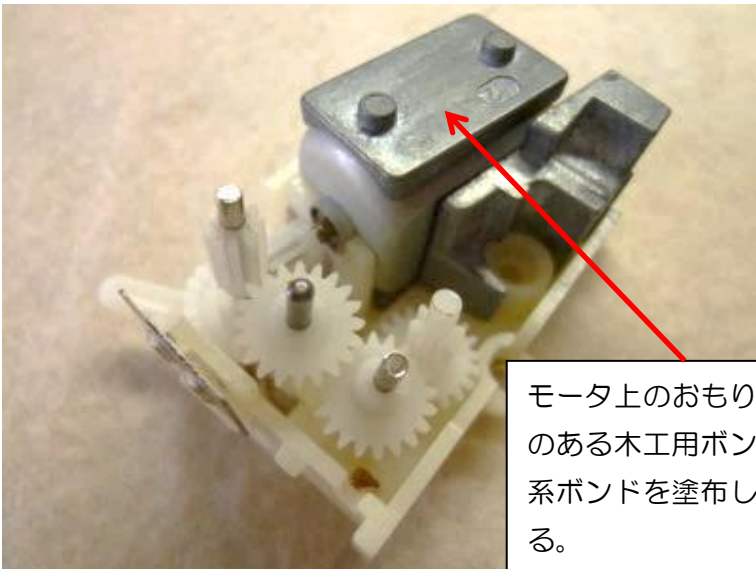
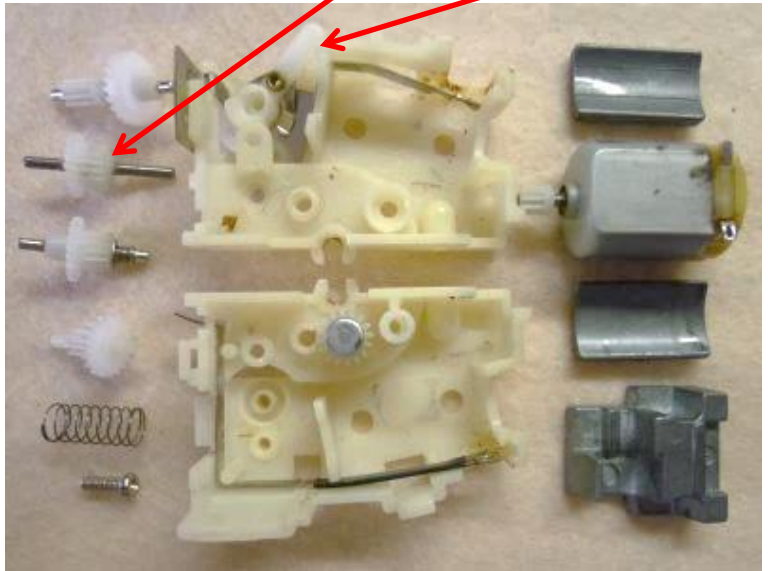
ここではギアボックスの組立てに役に立つ、種類ごとの写真を掲載します。

従ってギアボックスの分解については、メカの修理のヒント「[7. プラレールの修理法](#)」を参照してください。

# プラレール®のギアボックス（単体形）の組立法

## (1) タイプ A1

1スピードと2スピードの違いは、第2ギアとスイッチレバーです。

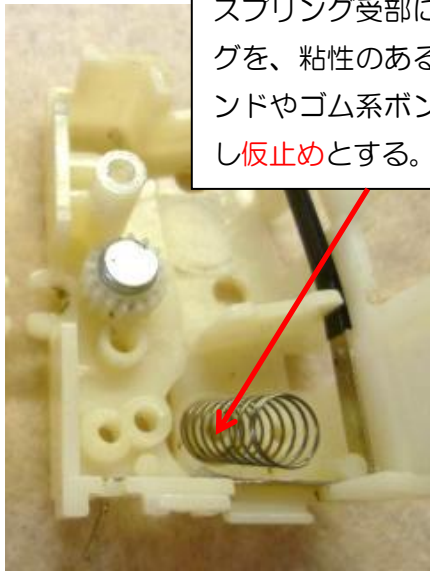
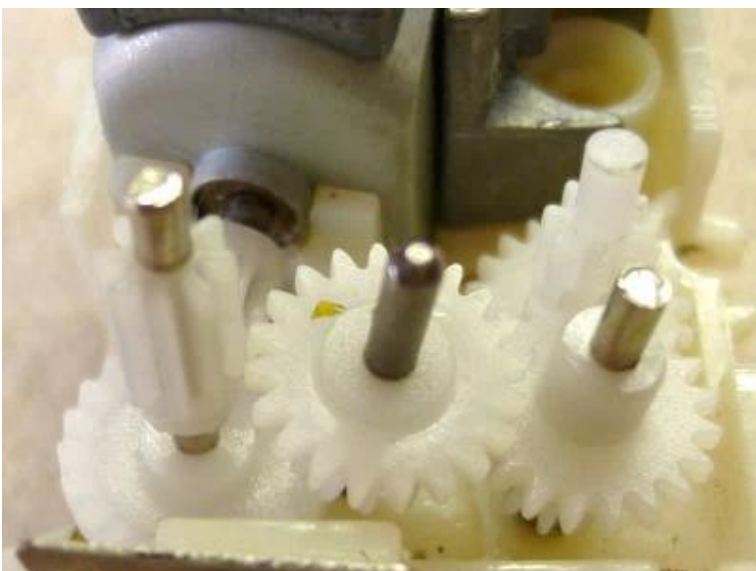


第2ギア、  
1スピード用（左） 2スピード用（右）



モータ上のおもりを、粘性のある木工用ボンドやゴム系ボンドを塗布し**仮止め**する。

反対側ケースの第2ギア  
スプリング受部にスプリングを、粘性のある木工用ボンドやゴム系ボンドを塗布し**仮止め**とする。



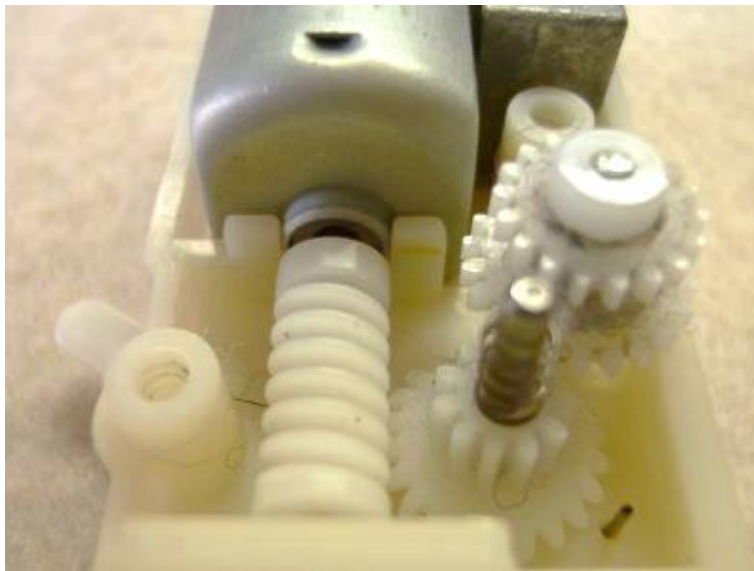
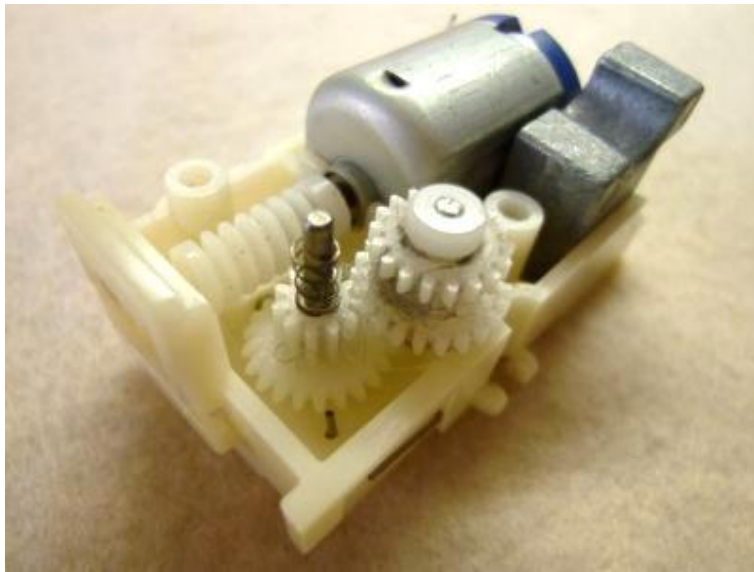
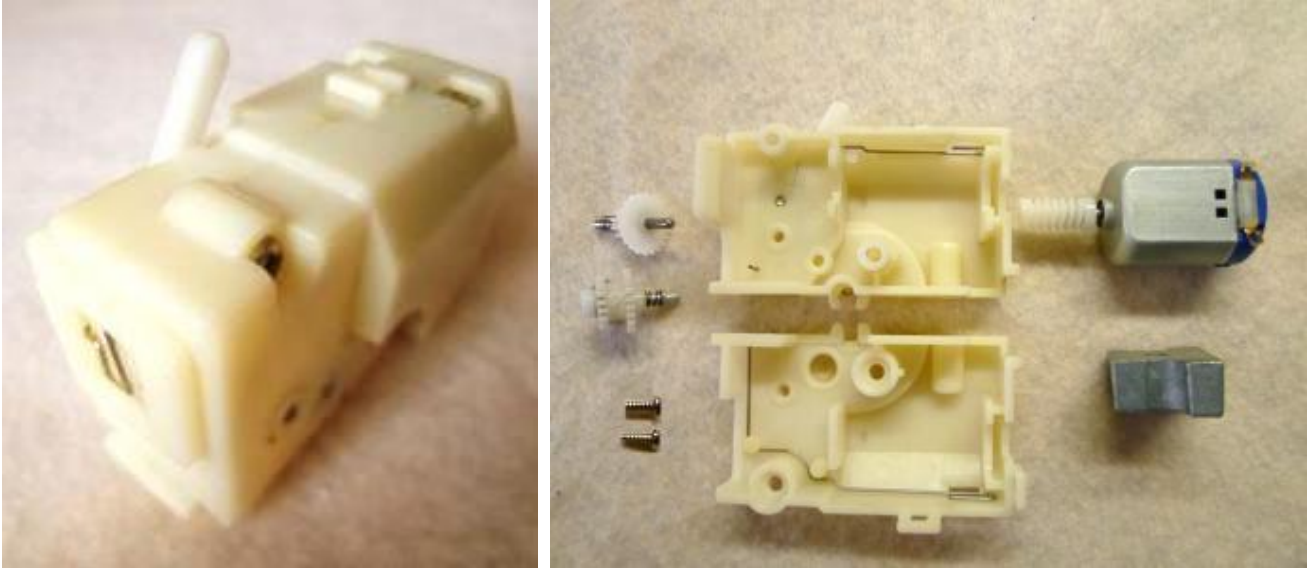
# プラレール®のギアボックス（単体形）の組立法

## (2) タイプ A2



# プラレール®のギアボックス（単体形）の組立法

## (3) タイプ A3



# プラレール®のギアボックス（単体形）の組立法

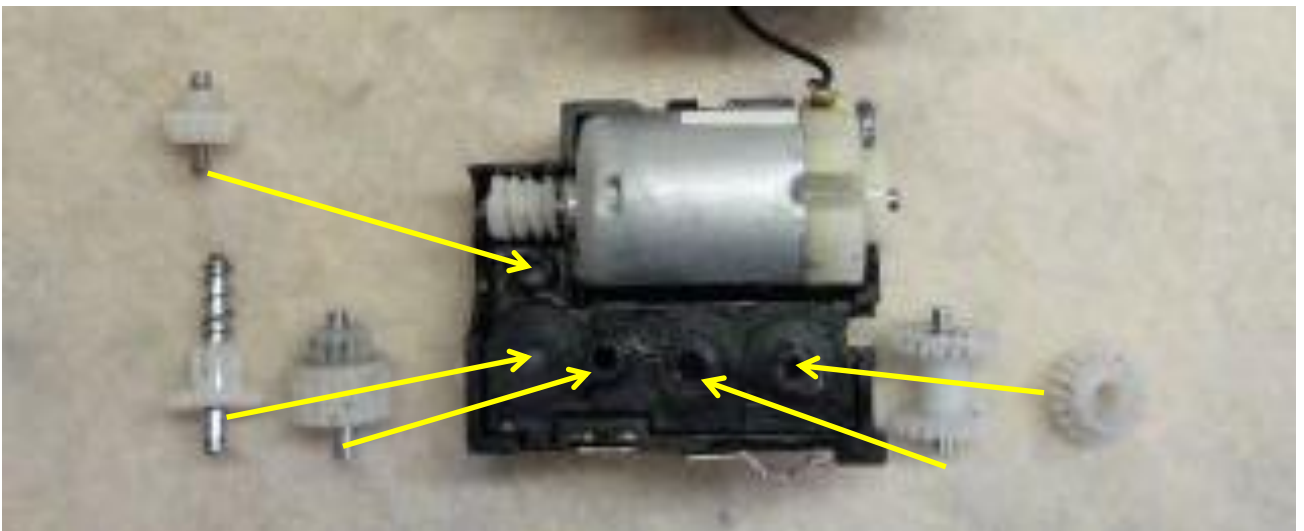
## (4) タイプ A4

T-26プラレール「ダッシュ」

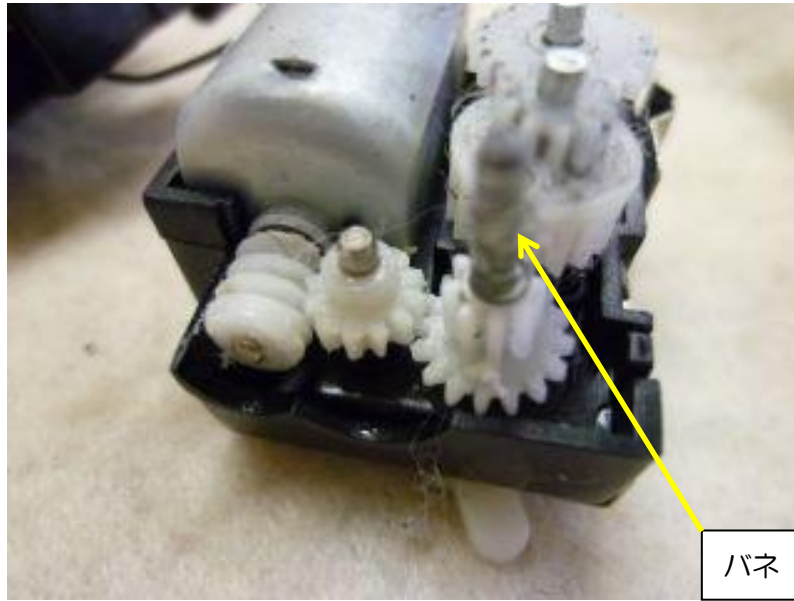
外 観



ギアボックス



# プラレール®のギアボックス（単体形）の組立法



終わり